

2018年度

豪華な講師陣!

災害特区の地域で開催!

訪問リハビリテーション 管理者養成研修会

昨年度の
九州地区に続き、
東北地区での
初めての開催!

PTOTSTの3団体で
在宅リハの
リーダー育成の
ための研修会

訪問リハに
従事していなくても
組織で役立つ
カリキュラム

訪問リハビリテーション振興財団は、東日本大震災を受けて、3協会が共同出資し、被災者の支援を目的として創設いたしました。

今年度は、研修会開催以来、初めてSTEP1・STEP2を仙台にて開催いたします。

訪問リハビリテーションに従事する者としての『質の向上』、『地域に望まれる事業所の遂行能力と高いコンプライアンスの実践能力』、『不測の事態にも的確に対応できるリスク管理能力』そして今回は『医療介護同時改定を捉え、選ばれる事業運営を学ぶ』機会でもあります。

役職を問わず、ご自身のスキルアップ等のためにもぜひご参加ください。

STEP1 仙台

7月14日(土)～16日(月・祝)

会場：トラストシティカンファレンス仙台

仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階

受付開始：5月14日(月)より受付開始

STEP2 仙台

11月23日(金)～25日(日)

会場：ハーネル仙台

仙台市青葉区本町2-12-7

受付開始：8月20日(月)より受付開始

STEP3 東京

2019年1月18日(金)～20日(日)

会場：東京文具共和会館

STEP1 プログラム (例)

研修テーマ : 在宅リハ管理者入門! 管理者のイロハを学び、一職員から管理職へどう意識や行動を変えていけばいいかを学ぶ

1日目

種別	講義テーマ	学習ポイント
	開会式	
① 講義	訪問リハを取り巻く制度的背景と求められる社会的役割	制度的背景や厚生労働省からの意向も含めて学ぶ
② 講義	訪問リハ振興財団の活動と今後の展望	訪問リハ振興財団の位置付けや活動、今後の展望、管理者要件について学ぶ
③ 講義	事業所管理者の心構えと求められる役割	一職員から管理職へどう意識や行動を変えていけばいいのメンタルヘルスも含めて学ぶ
④ 講義	管理者とスタッフ間のコミュニケーションのあり方	スタッフとのコミュニケーションのとおり方、あり方、働きやすい職場環境創り、スタッフとどのように関係性を形成すべきかを学ぶ
⑤ 演習	管理者とスタッフ間のコミュニケーションのあり方 レセプション (懇親会)	

2日目

種別	講義テーマ	学習ポイント
① 講義	ケアマネジメントと訪問リハのあり方	適切なケアプランの作成と地域ケア会議の活用
② 講義	事業所管理者の役割と組織作り	小規模事業所の運営と急変時の対応と救命救急法
③ 講義	訪問・通所事業所内外の連携と地域ネットワーク作り	事業所内での連携と地域ネットワークの活用
④ 講義	活動・参加につながる在宅リハビリテーション	活動・参加につなげる訪問・通所リハビリテーションの展開の仕方を学ぶ
⑤ 演習	活動・参加につながる在宅リハビリテーション	

3日目

種別	講義テーマ	学習ポイント
① 講義	事業所における教育研修体制	事業所内での訪問リハ教育研修体制の構築のあり方について
② ワークショップ 討論	管理者としてどのように事業所内の人材育成を進めるか	人材育成・教育研修の仕方を学ぶ
③ ワークショップ 発表	管理者としてどのように事業所内の人材育成を進めるか	人材育成・教育研修の仕方を学ぶ
④	STEP 2 予告	STEP 2 研修会の予告を通して、受講計画を立てる。
	閉会式	

【受講要件】

1. 日本理学療法士協会・日本作業療法士協会・日本言語聴覚士協会 会員
2. 臨床経験 4年目以上

※常に情報が更新されていますので、再受講もお勧めします! (再受講割引制度あり)

【事務局】

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 (Web : <http://www.hvrpf.jp/>)

STEP2 プログラム (例)

研修テーマ : 管理スキルアップ! 管理スキルを高め事業所の組織化をどのように推し進めればいいのかを学ぶ

1日目

種別	講義テーマ	学習ポイント
	開会式	
① 講義	訪問看護ステーションの事業運営と法令順守	訪問看護ステーションの制度的な事業運営の流れや必要な手続き、看護とPT・OT・STの連携のあり方について学ぶ。
② 講義	訪問リハ事業所の事業運営と法令順守	訪問リハ事業所の制度的な事業運営の流れや必要な手続きについて学ぶ。
③ ワークショップ 討論	管理者としてどのように法令を遵守した運営をしていくか①	事業運営に必要な法令順守の視点をグループで討論・整理する。
④ ワークショップ 討論	管理者としてどのように法令を遵守した運営をしていくか②	各グループの発表を通して、具体的な法令順守のポイントを理解し、具体的業務に落とし込めるよう学ぶ。
	システム構築の工夫	効率的な訪問事業運営のための様々なシステムの工夫を知り、業務改善の視点を学ぶ。

種別	講義テーマ	学習ポイント
① 講義	救命救急法 1	講義を通して、訪問時に想定される急変時の対応や事業所として必要な準備を学ぶ
② 講義	救命救急法 2	実技を通して、訪問時に想定される急変時の対応や事業所として必要な準備を学ぶ
③ ワークショップ 講演	医療依存度の高い対象者への訪問リハの実践と事業所としての対応方法	講演を通して、医療依存度の高い対象者への訪問リハの実践を学ぶ。
④ ワークショップ 討論	管理者として医療依存度の高い利用者へのサービス供給体制をどう整えるか	講義、討論を通して、医療依存度の高い対象者への訪問リハの管理者としてのマネジメント、事業所としての対応方法を学ぶ
⑤ 講義	在宅要介護者の健康支援とフィジカルアセスメント	在宅要介護者の健康支援のポイントと症状から分析するフィジカルアセスメントスキルを学び、事業所の質の向上を促す。

3日目

種別	講義テーマ	学習ポイント
① 講義	事業所の課題解決と組織化	事業運営上の様々な課題をどう解決し、組織化を進めていくかを事業事例を通して学ぶ。
② ワークショップ 討論	管理者としての組織・システム作りを学ぶ①	講義や各班の受講者の体験を共有し、組織作りやシステム作りの具体的な方法や考え方を検討する。
③ ワークショップ 発表	管理者としての組織・システム作りを学ぶ②	各班からの発表や討論の内容を通して、組織化の具体的方法論を学ぶ。
④	STEP 3 予告	STEP 3 研修の予告を通して、受講計画を立てる。
	閉会式	

【受付・問い合わせ先】

事務局代行：株式会社gene

(〒461-0004 名古屋市東区葵1-26-12 IKKO新栄ビル6階)

研修会詳細：<http://www.gene-llc.jp/>

Tel : 052-325-6611

Email : jimukyokudaikou@gene-llc.jp

株式会社gene STEP1

